

あのCUBOIDが“デジタルラジオ”に生まれ変わって新登場！
オートチューニングもできるから選局も簡単!!時計機能、バックライト、タイマー機能も搭載。

NEW



デジタルラジオ
●2バンド&オートチューニング
+
LCD時計
●バックライト&タイマー機能

- 発電機:三相交流ダイナモ6V 300mA/1.8W
 - 充電電池:ニッケル水素(Ni-MH)電池3.6V 300mA
 - 乾電池:UM3×3(別売)
 - ソーラーパネル5V50mA
 - ラジオ部には、受信感度の良い“DSP/PLLラジオモジュール”を採用!!
- 「DSP」とは、“Digital Signal Processing (デジタル・シグナル・プロセッシング)” のことで、ポリバリコンに DSP 基板を取り付けたラジオモジュールのことです。アナログ信号をデジタル信号に変換して、必要な選局、増幅、検波などの処理を行います。総じてFMの感度が良いという特長があります。「PLL」とは、“Phase Locked Loop (フェイズ・ロック・ループ)” という周波数を制御する電子回路のことで、デジタル選局によって正確にラジオ放送局の周波数に合わせることができます。アナログチューニングのように人が手でダイヤルを動かして受信状態を微調整する必要がないという特長があります。

50-714C デジタルラジオ CUBOID・ソーラー&ダイナモ 3,880 円(税込)

電池単3×3本(別売) 1梱包:30入 製作時間4~6時間

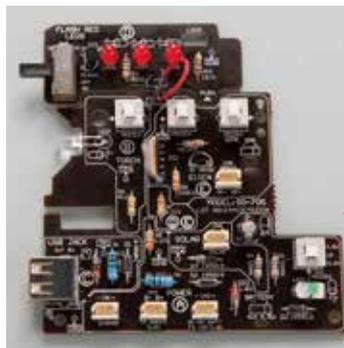
製作に必要な工具



- 仕様
- デジタルラジオ部(完成済み)
 - AM530~1710kHz
 - FM76MHz~108MHz
 - DC出力:USB5V
 - トーチ:5mm白色高輝度LED(1個)
 - サイレン
 - フラッシュ5mm赤色LED(3個点滅)
 - マナーモード5mm赤色LED(3個点灯)
 - 大きさ(L×H×W) 150×98×68mm
 - はんだづけ部品点数36点 (はんだづけ箇所リード線含77)

波長の長い赤色の光は、網膜細胞に対する刺激が少なく、暗順応を妨げることなく視界を確保できるためナイトライトに適しています。

- 回路製作と動作試験を繰り返すステップアップで回路を組立てていきます。



- | |
|---------------------|
| ①電源回路の製作・動作試験 |
| ②トーチ回路の製作・動作試験 |
| ③DC USB出力回路の製作・動作試験 |
| ④フラッシュ回路の製作・動作試験 |
| ⑤サイレン回路の製作・動作試験 |
| ⑥ソーラー回路の製作・動作試験 |

回路ごとにエリア分けされているので動作試験時のチェックがしやすい!!
しかも、電子部品も回路ごとに分けて袋詰めされているので、管理がしやすい!!

「ラジオ CUBOID」の基板は、
①~⑥の回路で構成されています。

塩水を加えるだけで走り出す!? このフシギを自由研究で明らかにしよう!!

NEW



「塩水発電ロボ」を使って自由研究をしよう!!

- ◎塩水の濃度を変えると走るスピードはどうなるだろうか。
- ◎塩水以外でも走るのだろうか。
- ◎流れる電流の向きはどうなっているのだろうか。
- …その他にも気になることを実験して調べてみよう!

40-345 塩水発電ロボ 1,200 円(税込)

対象年齢 8 歳以上 JAN4580109270215

塩水発電ロボはマグネシウム、酸素、塩水を利用して発電したエネルギーで動作します。
マグネシウム燃料電池の素晴らしさを遊びながら学ぶことができます。

- 仕様
- 大きさ:W40×D60×H55
 - わかりやすい組立説明書付

製作に必要な工具

